

広報

# ふじさん

平成22年

7 | 5

No.989

ふじさんめっせ

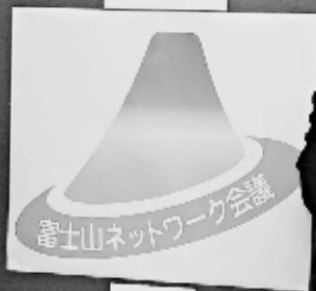
## もくじ

- ② 富士山ネットワーク会議
- ⑥ 思春期のこころと身体
- ⑧ 放課後子ども教室へ行こう
- ⑨ 市立看護専門学校入学生募集ほか
- ⑩ まちかどネットワークほか
- ⑪ 暮らしのたより
- ⑬ 富士市写真館

# 富士山ネットワーク会議ロゴマーク決定

優秀賞

最優秀賞



最優秀賞

写真左から、  
小室直義富士宮市長、大橋俊二裾野市長、  
鈴木尚富士市長、若林洋平御殿場市長、  
高橋宏小山町長

富士山ろくの魅力を  
広く発信していきます

富士山ネットワーク会議



富士市  
御殿場市・裾野市  
小山町・富士宮市

富士山のすそ野に広がる4市1町で構成される「富士山ネットワーク会議」。  
富士山を取り巻くまちに住む私たちが、互いに交流を深め、富士山ろくの魅力を広く発信するために、協力してさまざまな活動を展開しています。  
今回は、活動内容と、構成市町の夏のイベントを紹介します。

これからロゴマークが多くの皆さんに親しまれるように、この形をしたお菓子をつくるなど、どんどん活用してほしいですね。

この色グリーン（緑）は、富士山を  
ごみがないきれいな山にするという  
意味から「クリーン」をイメージし  
て使いました。

「輪」は、市町の位置や連携・強調を  
表現。また、右上がりになっている  
のは躍動感を表現してみました。

私は、昔から絵をかくことが大好き  
です。今回の富士山ネットワーク  
会議のロゴマークは、私と同じく絵  
をかくことが好きな家族と相談しな  
がら1週間かけて制作しました。



ロゴマークを作成した  
深澤 富貴子さん  
(鷹岡本町)

ロゴマークを活用してください

富士山ろくの静岡県側の4市1町（富士市・御殿場市・裾野市・小山町・富士宮市）が、観光や防災、環境などのさまざまな分野で連携。地域力を高めて共通認識のもと、課題の解決と発展を目指し、昨年5月に発足しました。



富士山ネットワーク会議とは？



各市町のご当地グルメが並んだ「富士のふもとの大博覧会」



新東名高速道路を歩いた「富士ふれあいウォーク」

## ●さまざまな分野で、

## 広域的に事業を展開していきます●

富士山ネットワーク会議は、参加自治体の広域行政に係る調整などを図るため、首長会議を年2回開催します。

また、各分野における課題の研究、事業実施などのため、研究会を開催していきます。

### ■今年度の課題など

☆印は実施済み

#### ①防災研究会

・地震の発生や台風通過後など、災害時の対応についての情報交換を行います。

#### ②富士山の自然と環境を守る会

・富士山の環境美化・環境保全活動の検討をしていきます。

・富士市環境フェアへの共同出展の検討をしていきます。

#### ③広報研究会

・各市町の広報紙に富士山ネットワーク会議のコナー、または、このエリアの情報掲載します。また、年に1・2回程度の特集を検討していきます。

#### ④観光・産業研究会

☆「富士のふもとの大博覧会」では、ご当地グルメなど出展が多数ありました。富士山静岡空港の開港を契機とした観光振興を進めます。  
・各市町の資料館や図書館などにある富士山に関する情報の一元化を目指します。

・富士山ビューポイントを選定し、紹介に向けて検討していきます。

・富士山写真展共同開催について検討をします。

・富士登山道の整備、登山客への圏域の観光PRを進めます。

・共通マップ作成やスタンプラリーの開催など、ご当地グルメのネットワーク化を目指します。

#### ⑤スポーツ事業研究会

☆開通前の新東名高速道路を歩く、「富士ふれあいウォーク」の参加対象者を4市1町に拡大して実施しました。

・環富士山（山梨県側も含む）を一周するサイクリングイベントに協賛します。

#### ⑥そのほかでは

・富士山ネットワーク会議圏域での住民意識調査などを検討しています。

今後、さまざまな事業を実施したり、課題の研究を重ねたりしていきます。

#### ★富士山ネットワーク会議に

関する問い合わせ

#### 富士市役所企画課

☎(55) 2718 FAX(53) 6669

富士市内では、この夏「富士川花火大会（7月24日）」と「富士かぐや姫まつり（7月25日）」の2つに模様がえした「富士まつり」や甲子神社祭典（8月7・8日）などさまざまなイベントが開催されます。次ページでは、富士山ネットワーク会議の構成市町がこの夏開催するイベントを紹介していきます。



「富士市環境フェア」での「環境部会」による展示



災害時の対応を話し合う「防災研究会」

## 御殿場市

「霊峰富士」を背に、  
感動の「舞と太鼓と走り」



### ◆よさこい御殿場◆

参加約20チーム600人が街道を舞い踊り、最後は富士見公園に集結。

ことは、夜のよさこいが見られます。

○とき／7月31日(土) 16時30分

○ところ／花みずき通り～東田中富士見公園(御殿場市東田中1-19-23)

○内容／流し踊り・ステージ踊り

○問い合わせ／御殿場市役所商工観光課

☎0550(82)4622

### ◆富士山太鼓まつり◆

「日本一の太鼓の祭典」を合言葉に、

全国から演奏団体や一人打ち和太鼓奏者が集結。大勢の観客が声援を送る中、太鼓の演奏を競います。

○とき／本選・8月1日(日) 10時

○ところ／東田中富士見公園

○内容／大太鼓富士山一人打ちコンテスト、高校生太鼓甲子園など

○問い合わせ／御殿場市役所商工観光課

### ◆富士登山駅伝競走大会◆

健脚自慢の勇士が、標高差3199メートルのコースを、たすきをつないで駆け抜ける駅伝。御殿場の夏の風物詩です。

○とき／8月1日(日) 8時スタート

○ところ／御殿場市陸上競技場(御殿場市ぐみ沢6584)～富士山頂(往復)

○内容／46・97キロメートル、11区間

○問い合わせ／御殿場市陸上競技協会事務局

☎0550(84)0414

## 裾野市

8000発の花火が裾野の夜空を鮮やかに彩る

### ◆すその夏まつり◆

迫力ある1尺玉花火、伝統の打ち上げ花火、ライブや特殊映像を駆使した最先端の花火ショー「ハイパー花火ファンタジア」との融合。約8000発の色とりどりの花火が打ち上げられ、富士山が雄大にそびえる夜空を鮮やかに飾ります。

場内各所で大道芸人がパフォーマンスを繰り広げるほか、地元団体による各種イベントも展開されます。万灯会(置き灯ろう)も幻想的な世界です。

全国から3万人もの観客が詰めかけ、

棧敷席(有料)での観覧もできます。

○とき／8月7日(土) 16時

※雨天の場合は翌日に順延。

○ところ／裾野市運動公園周辺

(裾野市今里16161)

○内容／花火大会

大道芸

万灯会

五竜太鼓

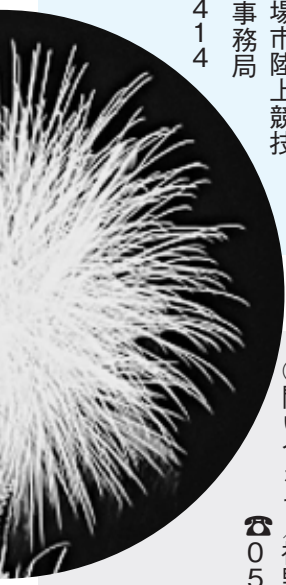
阿波踊り・納涼踊り など

○棧敷席／駐車場券つき 6000円

○駐車場券なし 5000円

○問い合わせ／裾野市観光協会

☎055(992)5005



# 小山町

「金太郎」とともにまち全体が盛り上がる夏まつり



「おやまDEどんぶらこ」  
7月20日まで参加者募集  
詳しくは、小山町商工会  
☎0550-76-1100へ

## ◆金太郎夏まつり◆

「金太郎」こと「坂田金時」の生誕の地と言われる小山町で、まちを挙げて自然とのふれあいを楽しむイベントです。大型タイヤチューブにベニヤ板を固定した船に乗り、鮎沢川を一気に下ってタイムを競う「おやまDEどんぶらこ」は、全国各地から参加者が集まる人気競技。また、富士スピードウェイによるレーシングカーのお披露目は小山町ならでは。夜は、ステージイベントや盆踊りなどで盛り上がり、最後は小山の夜空を花火が彩ります。

○とき／7月31日(土) 9時～

※小雨決行。雨天の場合は、屋内で一部イベントのみ。

○ところ／昼：鮎沢川(小山町藤曲57・2 小山町役場付近) ほか

夜：生涯学習センター  
(小山町阿多野130)

小山町総合文化会館周辺

○内容／昼：おやまDEどんぶらこ

魚つかみ取り大会 など  
夜：キャラクターショー

大声コンテスト  
花火大会 など

○問い合わせ／小山町役場商工観光課

☎0550(76)6114



## 富士宮市

### 富士山の御神火・みこし・踊りで熱い夏の祭典

## ◆富士山御神火まつり◆

御神火を掲げた9基のみこしが、市内の通りを東西に分かれて練り歩きます。神田川をさかのぼる「大人みこし神田川昇り」の迫力に会場中の観客が大興奮します。

○とき／8月7日(土) 17時～

○ところ／富士山本宮浅間大社(富士宮市 宮町1-1)、市街地目抜き通り

○内容／御神火の点火・納火

みこしの練り歩き  
大人みこし神田川昇り など

○問い合わせ／富士宮市役所商工観光課

☎0544(22)1155

## ◆宮おどり大会◆

富士宮市の名所「富士山」「白糸の滝」などを盛り込んだ楽しい踊りに、市民約6000人が参加します。

○とき／8月8日(日) 15時50分～

○ところ／富士山本宮浅間大社  
市街地目抜き通り

○内容／小中学生宮おどり

大人宮おどり

○問い合わせ／富士宮商工会議所

☎0544(26)3101



皆さん、富士山のふもとで開催されるイベントに参加して、この夏の楽しい思い出をつくりませんか？



# 思春期の「うしろ」と身体

からだ

大切にします、あなたとわたし

思春期は大人へと変わる途中のとても不安定な時期です。思春期のころと身体について正しく理解し、子どもたちの成長を温かく見守り支えていきましょう。



健康ふじ

## 思春期の特徴

### ●「うしろ」と身体の不一致

こころと身体で成長するスピードが異なるため、自分の身体が男性や女性の身体に変わっていくことを、肯定的に受けとめられない場合に、気持ちがとても不安定になります。ときにはその変化が、強い嫌悪の対象となることもあります。

### ●自分を認められない

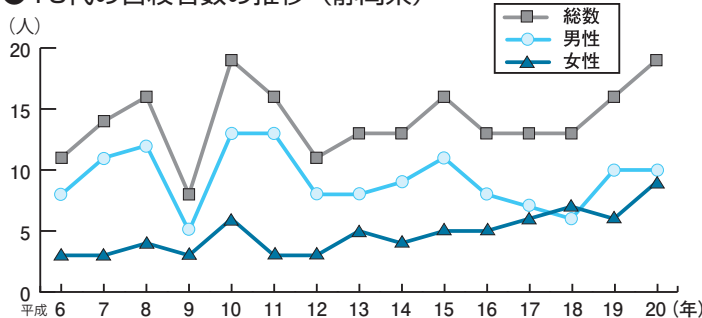
他人を見たり、自分を見るうちに、世界にたった一人のかけがえのない存在だと感じられなくなったり、ときには自分は劣っているときえ思うようになつたりします。

### ●人の目が気になる

自意識が高まり、観察力がついてきて、他人の目や他人の評価を気にするようになります。そのため、自分の発言や行動、容姿や服装を、周りのどのように評価しているかが気になります。

## 思春期の自殺者数と人工妊娠中絶の状況

### ●10代の自殺者数の推移（静岡県）



・静岡県内では自殺者数に改善が認められず、1年間に7～19人の10代の自殺者がいる。特に女性の自殺者が増加傾向にある。

### ●年齢別人工妊娠中絶の件数（富士保健所管内）

	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上	計
H17	147	265	226	272	209	100	8	0	1,227
H18	113	196	195	226	188	56	9	0	983
H19	102	237	297	219	203	67	7	1	1,133
H20	81	171	162	179	176	63	5	0	837
H21	89	207	178	213	226	78	8	0	999
計	532	1,076	1,058	1,109	1,002	364	37	1	5,179

・富士保健所管内では、年間で800～1,200件の人工妊娠中絶件数がある。ほとんどが20代、30代の人であるが、20歳未満も全体の1割を占めている。

### ●自分探し

「自分らしさ」や「自分の生き方」など、自分自身について答えの出にくい問いを追求して、自分を追いつめてしまうことがあります。

### ●不安や衝動

独立心が急に強まることで、周囲の大人に反発・反抗したり、刺激を求めて衝動的になったりします。一方で、自信が保てずに依存や不安、傷心などに陥りやすくなります。

### 子どもの変化に気づいて

思春期に悩みを抱くことは成長の過程において、決して特別なことではありません。ただ悩みのとらえ方は個人で異なるため、悩まない子どももいるし、気になって落ち込んでしまい、うつになつてしまう子どももいます。

### 思春期を迎えた君たちへ

自分が人と違って、不安に思うことがあれば、親や友達に相談をしてみてください。また、学校の保健室の先生や、市や県の相談窓口も利用してください。

### 思春期の子どもを持つ保護者へ

家庭では、子どもの体調や心境の変化に気づき、見守ることができ環境をつくり、本当に子どもが助けを求めてきたときには、しっかり受けとめてあげましょう。



長谷川産婦人科医院  
長谷川 進さん

## 思春期の異常のサイン

### ●HJJKの病気

思春期にかかりやすいところの病は、統合失調症や気分（感情）障害などがあります。次のような症状に心当たりがあるときは、早期に医療機関などに相談したほうがよいと思われま

- 本人が感じている苦痛がとても強い
- 学校生活、家庭生活に著しく支障がある

### ●社会とのかかわりがほとんどない

早期にこころの病の発症の兆しを見つけた治療をすると、回復もその後の経過もよいと言われています。

## ふだんから見守りたい

### チェックポイント

- ★気持ちよく眠れていない。眠っても疲れが回復しない。
- ★食事をおいしく味わえていない。また、食事をすることを楽しいと感じない。
- ★自然な笑いが少ない。
- ★□数が以前より極端に減っている。
- ★小さなミスや小さなけがが続いている。小さな病気にかかりやすくなっている。

出典：「思春期のこころの病」

## 周囲の人も一緒に問い直す

思春期の子どもとかかわる周囲の人の心構えとして、次のことが挙げられます。

- ①だれしも通過する時期であり、自分がその年代のときはどうだったかを思い出してみる。
- ②思春期のころの「私」と、今思春期を迎えている「この子」とは違うのだということを見つめる。

この2点を踏まえて、お互いに通じ合えるところを探してみてください。そこから新たな理解が生まれ、「この子」の支えになれるかもしれません。

そして、一緒に自分を見つめ直す覚悟を持ってください。思春期の子どもと関わることは、「自分の人生って何？」と自分に問い直すことでもあるのです。

悩みはあつて当たり前です。一緒に悩んで考えていきましょう。



臨床心理士  
精神保健福祉士  
のぶとし  
久保 伸年さん

## ●身体の病気（性感染症）

避妊方法や性感染症について正確に知っている中高生の割合は低く、10代の人工妊娠中絶件数は、富士保健所管内では全体の1割を占めています。こうした事態を避けるためにも、思春期から、避妊方法だけでなく、数々の性感染症についても正しい知識を持つような取り組みをしましょう。

## ●主な性感染症

病名	どんな病気が	症状	治療法
クラミジア	感染が子宮や卵管に広がると不妊の原因となる	症状が出ないことも多いが、男性は排尿痛、女性は、濃いおりものがでる	医療機関で検査を受け、抗生物質を投与
淋病	淋菌によって、性交渉によりうつる	男性は排尿痛、うみが出る。女性は、外陰部の発疹、悪臭のおりものなど	医療機関で検査を受け、抗生物質を投与
エイズ（後天性免疫不全症候群）	平均10年間の潜伏期間を経て発病し、HIV（エイズウイルス）によって身体の免疫が壊される	さまざまな感染症にかかりやすくなり、最悪の場合は死に至る	根本的な治療法は見つからないが、生涯にわたる治療が必要

## ひとり悩まないで！

市は、思春期の子どもやその保護者のこころの相談や講演会を実施します。お気軽に健康対策課までお問い合わせください。

### ★相談窓口：パンフレット ほっとサポーターズ

さまざまな相談窓口をご案内します。パンフレットは健康対策課（フイランセ1階）にあります。

### ★思春期こころの相談

8月から月に1回、臨床心理士が思春期の子どもやその保護者のこころの相談を無料で受けます。

とき／偶数月のおおむね第3火曜

日または、奇数月のおおむ

ね第1木曜日

13時～16時

（1組50分程度）

ところ／フイランセ相談室

申し込み／事前に、電話で健康対策

課へ

### ★健康ふじ21推進地区講演会

フイランセや各地区まちづくりセンターで、健康に関する講演会を実施します。



## 問い合わせ

## 健康対策課

☎(64)89990

笑顔がいっぱい！

# 放課後子ども教室へ行こう！

市は、平成20年度から「放課後子ども教室」を市内の一部地区で実施してきました。今年度は市内全地区で実施しています。

**富士南**  
まちづくり  
センター

工作教室  
(けん玉づくり)



**今泉**  
まちづくり  
センター

花の植えつけ



**吉原**  
まちづくり  
センター

工作教室  
(紙のケーキづくり)



## 放課後子ども教室とは

すべての子どもに、放課後や週末を過ごす「安全・安心な子どもの居場所」を提供することを目的としています。また、子どもたち同士が「交流する場」でもあり、学習・体験・遊びなどの活動には地域ボランティアが協力しています。

## 事業内容

小学生を対象に、おおむね月に1回、市内26地区の地区まちづくりセンターや小学校で、主に放課後の時間を利用して事業を実施しています。事業は、各地区の地域環境に合わせて、「放課後児童クラブ」や「学校」、「地域」と連携して行っているところもあります。各地区により募集の方法や事業内容、取り組みはさまざまです。具体的には、小学校低学年を対象とする地区や、内容も、工作教室、科学実験、スポーツ体験、読み聞かせ、伝承遊び、映画鑑賞など、多種多様です。※今年度の募集を締め切っている地区もあります。

どの地区の「放課後子ども教室」も、子どもたちの笑顔がいっぱいです。今後も地域社会の中で、子どもたちが安全で安心して、健やかにたくましく育まれる環境づくりを推進していきます。

## 安心できる遊び場

この教室を通して、子どもたちが地域や学年を超えて仲よくしている姿が見られます。また、地域の人がボランティアをしているので、安心できます。私も子どもたちの見守りとして、この事業に協力したいと思います。



参加児童の保護者  
宮崎あやこさん(宮下文子)

## 地域の子どもの出会うの場

地域ボランティアは、特別なことをしているわけではありません。地域にどんな子どもが住んでいるかを知り、一緒に楽しみ、ときにははしゃいで、地域の子どもの見守っています。子どもたちと過ごすことで自分も元気になります。この事業が、地域の人と子どもたちをつなぐ交流の場になってくれたらうれしいですね。



地域ボランティア  
山本ゆりさん(今泉)

問い合わせ 社会教育課 ☎(55)2873 ㊟(53)8525

各地区の教室について詳しくは、地区まちづくりセンターへ



平成23年度

# 市立看護専門学校 入学生募集!

平成22年度<sup>たい</sup>戴帽式から



## 募集内容

学科／看護学科(3年課程)

定員／40人(推薦入学者を含む)

対象／高等学校を卒業した人(見込みを含む)  
または、文部科学大臣が同等以上の学力

を有すると認定した人

試験日／平成23年①1月20日(木)・②21日(金)

(①学科試験・小論文、②面接)

受験料／6000円

申し込み／平成22年12月10日～24日に、入学願

書を市立看護専門学校へ

※詳しくは、募集要項(市立看護専門学校で配布)を  
ご覧ください。募集要項の送付を希望する人は、市立看護専門学校へお問い合わせください。

## 学校見学説明会

### ★看護への道★

～学校見学説明会を開催します～

とき／7月25日(日) 13時～16時

ところ／市立看護専門学校

内容／学校説明、教育方針の内容の説明、学生による体験発表、施設見学、実習体験  
学校を紹介するVTRの上映など

対象／高校生以上の人とその保護者、高校教諭  
ほか

申し込み／当日12時30分～50分に、直接会場へ

問い合わせ 市立看護専門学校

〒416-0904 本市場新田111番地の1 ☎64-3131 FAX64-3135

## 伝法まちづくりセンター・鷹岡まちづくりセンターを移転します

問い合わせ まちづくり課 ☎55-2705

### ●伝法まちづくりセンター

改築のため、現在のまちづくりセンターを一時閉館し、仮施設で業務を行います。

移転先／伝法2850番地

(右図)

移転に伴う閉館期間／

8月1日～8日

仮施設の業務開始日／

8月9日

問い合わせ☎51-4091



### ●鷹岡まちづくりセンター

移転改築のため、現在のまちづくりセンターを一時閉館し、所在地を変更して新施設で業務を行います。

移転先／久沢836番地の1

(右図)

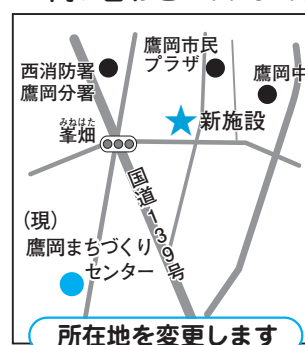
移転に伴う閉館期間／

9月23日～30日

新施設の業務開始日／

10月1日

問い合わせ☎71-3215



※閉館期間中は、市民サービスコーナーも休止します。

※貸館の利用について詳しくは、各地区まちづくりセンターへお問い合わせください。

# まちかど ネットワーク

## お便りをお待ちしています

このコーナーは、皆さんの意見や地域の問題をお届けしています。あなたの情報を、ぜひ広報広聴課へお寄せください。

☎55-2700 ☎51-1456

✉kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp

# 火 ひと

「2010世界アルティメットクラブチーム選手権大会」に日本代表として出場する

## 杉山 延広さん

(水戸島こ) のぶひろ



**ア** ルティメットは、7人でチームを構成し、フライングディスクを用い、バスケットボールのような動きをして、アメリカンフットボール形式で得点を競うスポーツです。7月3日〜10日にチェコ共和国のプラハで「2010世界アルティメットクラブチーム選手権大会」が開催されます。この大会のマスター部門（34歳以上）の日本代表チームとして、杉山さんが所属する『BIG BOMBER S（ビッグボンバーズ）』が、出場することになりました。

杉山さんは、「アルティメットを始めるきっかけとなったのは、何の知識もないときに目の当たりにした、富士常葉大学の学生たちのプレーです。彼らの、ねらった場所への確にディスクを投げる技術や、ディスクを懸命に追いかけて、ダイビングキャッチする姿の美しさに感銘を受け、

自分もそんな風にできるようなりたいと思いました」とアルティメットとの出会いを話します。

「アルティメットが楽しい、というだけで、夢中で練習を重ねてきました。それが、今回日本代表チームに選ばれて、本当に驚いています。二度とないチャンスなので、精一杯頑張ろうと思います」と意欲満々。

「今後は、より多くの皆さんに、アルティメットを体験してほしいですね。一度やってみてください。そこでもし、楽しいと思えたならば一緒に始めましょう！」とアルティメットにかける情熱を語ってくれました。

■見学、練習に来ませんか？  
とき／毎週土曜日  
9時30分〜14時  
ところ／富士川緑地公園  
問い合わせ

☎090-2130-4007 (杉山)

## 7・8月は

# 河川愛護美化推進月間

これからの季節、川に親しむ機会がふえてきます。私たちの身近にある川の大切さについて考えてみませんか？

## 一人二人の心がけから

川は、農業や工業、防火用水として水を供給し、さらに、憩いやレクリエーションの場として利用されるなど、私たちの暮らしに密着しています。

皆さんのちよつとした心遣いで川がきれいになります。きれいな川、みんなの川を大切に、未来に引き継いでいきましょう。

## 親子の河川美化

### ポスター展

とき／7月26日〜8月6日  
ところ／市役所2階市民ホール

内容／森島保育園・厚原保育園・浅間保育園の年長児が親子でつくったポスターを展示

## 「水辺探検隊」

### 参加者募集

とき／8月20日(金)  
9時〜16時  
ところ／小潤井川  
集合場所／公設地方卸売市場西側駐車場  
集合時間／9時  
内容／川遊び  
川の生き物調査

対象／市内の小学4〜6年生  
定員／25人(先着順)  
申し込み／7月20日〜26日に電話またはファクスに  
住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学年を記入し、河川課へ

## 問い合わせ

### 河川課

☎(55) 2833  
☎(51) 0360

## 夏休み親子木工教室

と き／7月31日(土) 荒天中止  
9:00～12:00 (受付10:00まで)  
ところ／市役所駐車場  
対 象／市内在住の小学生とその保護者  
定 員／親子100組 (先着順)  
参加費／無料 ※道具は用意します。  
申し込み／当日直接会場へ  
問い合わせ／林政課 ☎55-2783  
※当日の実施状況はおしえてコール  
ふじ (☎53-1111) へ

## 国民読書年特別講座③ 「とびだす絵本でジャンケンポン」

と き／8月4日(水) 10:00～11:30  
ところ／中央図書館2階視聴覚室  
内 容／飛び出す絵本づくり  
講 師／影山早苗さん  
対 象／市内在住の小学生(保護者の  
参加可・保護者同伴なら幼児も可)  
定 員／30人(先着順)  
受講料／無料  
持ち物／はさみ、のり、色を塗るもの  
(色鉛筆、マーカーなど)  
申し込み／7月21日(水)の9:00から受け  
付けます。電話またはFAXで中央図  
書館へ ☎51-4946 ☎51-7135

## 市民文化財めぐり

と き／7月30日(金) 荒天中止  
8:30～16:00  
ところ／古谿荘庭園、富士高砂酒造ほか  
対 象／市内在住・在勤の小学4年  
生以上(小・中学生は保護者同伴)  
定 員／40人(先着順)  
参加費／1人600円  
持ち物／昼食、水筒、帽子、筆記用  
具、雨具など  
申し込み／7月20日(火)の8:30から受  
け付けます。直接または電話・は  
がきで、〒417-8601富士市教育委  
員会文化振興課へ ☎55-2875

## 社会福祉センターの プールを一般開放します

と き／7月21日～8月31日  
9:00～16:00 (12:00～13:00は昼休み)  
ところ／社会福祉センター田子浦荘、  
東部市民プラザ、鷹岡市民プラザ  
休場日／毎週月曜日、第3日曜日  
問い合わせ／田子浦荘 ☎61-0171  
東部市民プラザ ☎34-0500  
鷹岡市民プラザ ☎72-1770  
※必ず水泳帽を着用してください。  
※雨天のときは閉鎖する場合があります。

## 手づくり和紙工芸 和紙時計・ランプシェードづくり

と き／和紙時計 7月25日(日)  
ランプシェード 8月8日(日)  
各9:00～12:00  
ところ／市立博物館実習室  
対 象／市内在住の小学生以上  
定 員／各20人(先着順)  
参加費／500円(別途材料費が必要)  
持ち物／タオル、エプロン  
申し込み／7月19日(月)の9:00から受け  
付けます。直接または電話で市立博  
物館へ ☎21-3380

## 親子の 広島平和バスツアー

夏休みのひととき、親子で平和の  
意味を問う旅をしてみませんか？  
と き／8月21日～23日 2泊3日  
行き先／広島平和資料館、原爆ド  
ーム、呉大和ミュージアム、宮島(泊)  
対 象／市内在住の人(小学4年生  
以下は保護者同伴)  
参加費／1人3万5,000円(高校生以  
下は1人2万円)  
申し込み／8月13日(金)までに、電話で  
核兵器廃絶平和富士市民の会事務局  
小長谷 方または富士市職員組合へ  
問い合わせ／  
小長谷 方 ☎53-1363  
富士市職員組合 ☎55-2893



## 博物館 夏休み実験室

### ①原始のはたおり

と き／8月3日(火) 10:00～15:30  
ところ／市立博物館会議室  
対 象／市内在住の小学4年生以上とその保護者  
定 員／5組

参加費／1組1,500円(2人1組)  
持ち物／昼食、飲み物、エプロン

### ②雑草から紙づくり

と き／8月4日(水) 9:00～12:00  
持ち物／エプロン、タオル、軍手、は  
さみ、筆記用具、雑誌またはノート

### ③チラシではがきづくり

と き／8月5日(木) 9:00～12:00  
持ち物／タオル、筆記用具

### ④ホットプレートでお茶づくり

と き／8月6日(金) 9:00～12:00  
持ち物／タオル、軍手、菜ばし

……②～④は……

ところ／市立博物館工芸棟染色室

対 象／市内在住の小学生とその保護者  
定 員／20人(応募者多数の場合抽せん)  
参加費／200円

……①～④とも……

申し込み／7月21日(水)(消印有効)  
までに、往復はがきに住所、児童  
と保護者の氏名、電話番号、講座  
名、学年を記入し、〒417-0061伝  
法66-2 市立博物館へ ☎21-3380  
※1講座1枚、1家族1枚でお申し  
込みください。

## パブリック・コメント募集 ～市政への意見反映制度～

☎広報広聴課 55-2736

建設総務課で次の案件を策定するに当たり、皆さんの意見を募集します。

案件名／富士市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例(案)  
内 容／土地の埋立てや盛土について必要な規制をすること  
によって、災害の防止や環境の保全を図り、市民の生  
命、身体及び財産の安全、良好な生活環境を確保するた  
めに条例を策定します。  
担当課／建設総務課 ☎55-2818 ☎51-1987  
☎ke-kensetusoumu@div.city.fuji.shizuoka.jp

提出方法／7月20日～8月20日(必着)に、直接または  
郵送・FAX・Eメール・市ウェブサイト専用のフ  
ォームで、〒417-8601 富士市役所建設総務課へ  
※詳しくは、7月20日(火)以降に建設総務課・中央図書館及  
び各地区まちづくりセンターにある資料、市ウェブサイ  
トのパブリック・コメントコーナーをごらんください。

## 富士公証役場 出張相談窓口の開設

**市民安全課 ☎55-2750**  
実務経験がある公証人に、直接相談できる窓口を開設します。  
と き／平成23年3月1日までの毎月第1火曜日 13:30～15:30  
ところ／市民安全課相談室（市役所3階）  
相談内容／公正証書（遺言・離婚など）や任意後見契約などの作成相談など  
申し込み／事前に電話で市民安全課へ

## 募 集

### コミュニティバスの愛称

**都市計画課 ☎55-2904**  
11月に実証運行の開始を予定している「吉原中央駅～潤い橋～富士駅」を結ぶコミュニティバスの愛称を募集します。  
対 象／市内在住・在勤の人  
応募方法／7月30日（金）までに、電話・FAX・Eメール・はがきに愛称（1人2つまで）、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒417-8601富士市役所都市計画課へ ☎51-0475  
✉toshikei@div.city.fuji.shizuoka.jp

### 市営住宅 駿河台団地 (シルバーハウジング) 入居者

**住宅政策課 ☎55-2817**  
募集团地／駿河台団地南棟101号室（今泉2282-2）  
間取り／2DK（6畳、6畳、DK）  
家 賃／2万100円～2万9,900円（入居する人の世帯所得による）  
※共益費、駐車場使用料、緊急通報システムなどの経費は含みません。  
敷 金／家賃の3か月分  
資 格／60歳以上の単身世帯、夫婦双方またはいずれかが60歳以上の世帯、収入が法律の基準以下の世帯の人など  
申し込み／7月20日～30日（閉庁日を除く）に直接住宅政策課へ

### 7月の教育委員会会議

7月定例会を次のように開催します  
（傍聴できます）  
と き／7月22日（木） 13:30～  
ところ／8階政策会議室  
教育総務課 ☎55-2865

## 第4回富士市環境フェア 参加・出展説明会

**環境総務課 ☎55-2902**  
12月4日（土）に開催する富士市環境フェアへの参加・出展希望者を対象に説明会を行います。  
と き／7月29日（木）  
①午後の部 15:00～16:30  
②夜間の部 19:00～20:30  
ところ／ふじさんめっせ会議室  
定 員／①100人 ②50人  
申し込み／事前に、電話またはFAXで環境総務課へ ☎51-0522

### 子ども医療費助成制度の 申請をしてください

**子育て支援課 ☎55-2738**  
10月1日から、子ども医療費助成制度の助成対象年齢が中学3年生までに拡大されます。  
申請期間／7月20日～8月6日（必着）  
申請場所／子育て支援課（市役所4階）  
申請方法／申請書（7月下旬に中学1～3年生の子どもがいる家庭に送付）に必要事項を記入し、返信用封筒で郵送または直接子育て支援課へ

### 岳南広域都市計画の 変更案に関する縦覧

**都市計画課 ☎55-2786**  
都市計画道路及び用途地域の変更案に関する縦覧を行います。  
と き／7月20日～8月3日  
8:30～17:15（閉庁日を除く）  
ところ／都市計画課（②は、静岡県庁都市計画課でも縦覧できます）  
内 容／①都市計画道路左富士臨港線の変更、②都市計画道路吉原勢子辻線の変更、③都市計画道路比奈出口線の変更、④用途地域の変更  
※変更案について意見があるときは、縦覧期間中に意見書を提出できます。  
※変更概要は、縦覧期間中市ウェブサイトに掲載します。

### 8月の市役所休日開庁日

開庁日 8月1日（日） 9:00～16:00  
開庁窓口  
★市民課（☎55-2747）  
★収納課（☎55-2730）  
★国民健康保険課（☎55-2751）

## お知らせ

### 富士市いい歯のお年寄り ハチマルニイマル 8020コンクール

**健康対策課 ☎64-8993**  
審査対象／市内在住で自分の歯が20本以上ある満80歳以上の人  
応募方法／8月31日（火）までに、富士市歯科医師会に属する歯科医院で受診（無料）  
表彰式／9月23日（木）の健康まつりで優良者に市長表彰を行います

### 名作映画上映会

**りぶず富士（富士市交流センター） ☎65-5523**  
と き／7月31日（土） 13:30開場  
14:00上映開始  
ところ／富士市交流プラザ2階多目的ホール  
上映作品／「プリンセスと魔法のキス」  
入場料／無料（ただし、整理券が必要）  
申し込み／7月19日（月）の10:00から整理券を配付します。直接富士市交流センターへ

### 8月1日から後期高齢者医療 被保険者証が変わります

**国民健康保険課 ☎55-2754**  
後期高齢者医療制度の加入者の皆さんが現在使用している「緑色の保険証」は8月から使用できません。  
7月下旬までに新しい「オレンジ色の保険証」を郵送します。  
※限度額適用・標準負担額減額認定証の交付を希望する人は国民健康保険課高齢者医療担当までお問い合わせください。

### 災害・失業等の事情による介護 保険料の減免制度について

**介護保険課 ☎55-2766**  
65歳以上の方が、災害によって住宅などに著しい損害を受けたり、生計を支えている人が長期入院、事業の休廃止、失業、死亡、農作物の不作、不漁などで著しく収入が減少したりして、介護保険料の納付が困難と認められる場合は、申請により保険料の納付が猶予・減免されることがあります。詳しくは、介護保険課までお問い合わせください。

## 成年後見制度講座（基礎編）

高齢者地域包括支援センター ☎66-3405  
 と き／8月10日(火) 13:30～15:30  
 ところ／フィランセ西館4階大ホール  
 講師／羽生田諭さん(司法書士)  
 内容／成年後見制度の基礎について  
 定員／100人 受講料／無料  
 申し込み／8月6日(金)までに、直接  
 または電話で高齢者地域包括支援  
 センターへ

## シルバー人材センター 各種講習・講座

シルバー人材センター ☎53-1150  
**①SP(シニアワークプログラム) 事業  
 高齢者人材育成技能講習会「筆耕」**  
 と き／8月2日～9月6日の毎週  
 月・木曜日(8月16日を除く)  
 9:30～12:00  
 ところ／シルバー人材センター  
 内容／あて名・賞状などの書き方  
 対象／60代前半を中心とした、実  
 務能力を身につけたい人  
 定員／20人(応募者多数の場合は書類選考)  
 受講料／無料  
**②紙バンドクラフト体験**  
 と き／7月29日(木)・30日(金)のいづ  
 れか1日 各13:30～15:30  
 ところ／シルバー人材センター  
 内容／紙バンドの小物入れづくり  
 定員／各15人(先着順)  
 参加費／300円(材料費)  
 持ち物／はさみ、洗濯ばさみ5つ

**③パソコン講座**  
**初心者のためのデジタルカメラ講座**  
 と き／8月7日～9月11日の毎週土  
 曜日(8月14日を除く)13:00～15:00  
 ところ／ラ・ホール富士7階OAルーム  
 内容／デジタルカメラの撮り方、  
 パソコンへの取り込み方など  
 対象／文字入力ができる人  
 定員／20人(先着順)  
 受講料／4,600円(資料代、施設利用料含む)  
 持ち物／デジタルカメラ(ある人のみ)

…①～③とも…

申し込み／①②は7月26日(月)まで、  
 ③は7月20日～22日の9:00～16:00  
 に、直接シルバー人材センターへ

## 夜間・日曜納税相談

7月26日(月) 17:00～19:00  
 8月1日(日) 9:00～16:00

収納課 ☎55-2730

## 「富士市交流プラザ」「富士川ふれあいホール」 指定管理者公募説明会参加団体

市民協働課 ☎55-2701  
 「富士市交流プラザ」と「富士川  
 ふれあいホール」の2施設の管理運  
 営を平成23年4月から行う指定管理  
 者の公募説明会を開催します。  
 と き／8月3日(火) 13:30～  
 ところ／富士市交流プラザ会議室1  
 申し込み期限／7月30日(金)(必着)  
 ※詳しくは、7月23日(金)から市ウエ  
 ブサイトに掲載する募集要項をご  
 らんください。

## 講座・教室

### 音訳ボランティア養成講座

中央図書館 ☎51-4946  
 と き／9月2日～11月11日の原則  
 毎週木曜日 10:00～12:00  
 計10回  
 ところ／中央図書館2階会議室・視聴覚室  
 対象／基本的なパソコン操作がで  
 きて、全日程出席できる18～65歳  
 くらい(学生不可)の初心者で、講  
 習終了後も活動を継続できる人  
 定員／20人(選考あり。応募者多  
 数の場合抽せん)  
 受講料／800円(教材費)  
 申し込み／7月19日～8月8日に、  
 本人が直接、中央図書館へ  
 ※講習終了後、図書館ボランティア  
 を選考します。  
 ※電話・FAX・Eメールでの申し込みはできません。

### 女性特有のがん検診推進事業

健康対策課 ☎64-8992  
 対象年齢の人に、子宮頸がん検  
 診・乳がん検診無料クーポン券と  
 検診手帳を送付しました。  
 発送時期／6月中旬  
 対象者／下記の年齢の人のうち、  
 平成22年4月20日現在で富士市  
 に住民登録のある人

#### 子宮頸がん検診

平成22年4月1日現在20・25・30・35・40歳の人

#### 乳がん検診

平成22年4月1日現在40・45・50・55・60歳の人

※無料クーポン券が届かない場合  
 など、詳しくは健康対策課にお  
 問い合わせください。

## 第30回 市民福祉まつり 啓発用ポスター図案

社会福祉協議会 ☎64-6600  
 市民福祉まつりでは、思いやり・  
 助け合いなど、広く福祉をイメージ  
 した作品を募集します。  
 応募資格／市内在住の人  
 規格／四つ切り画用紙(380ミリメ  
 ートル×540ミリメートル)  
 応募方法／8月27日(金)までに、作品  
 の裏に住所、氏名、年齢、電話番  
 号、作品への思いを記入し、直接  
 社会福祉協議会へ  
 ※作品にタイトル、日時、会場などの  
 文字や数字は入れないでください。

## 地場産業の振興を目指します！ 紙モニター

工業振興課 ☎55-2779  
 応募資格／市内に1年以上在住して  
 いる20歳以上の人  
 任期／9月1日～平成23年8月31日  
 内容／会議(年3回程度)、アンケート  
 調査、キャンペーン、モニター通信など  
 謝礼／年間1万2,000円  
 定員／10人  
 申し込み／8月2日(月)(消印有効)ま  
 でに、郵送またはFAX・Eメール  
 に、郵便番号、住所、氏名、年齢、  
 職業、電話番号、各種モニター経  
 験の有無、応募動機を記入し、〒  
 417-8601 富士市役所工業振興課  
 へ ☎51-1997  
 sy-kougyou@div.city.fuji.shizuoka.jp

## まちづくり活動推進計画策定 市民ワークショップ参加者

### まちづくり課 ☎55-2705

	と き	と ころ
A日程	7月31日(土) 13:15～16:00	消防防災庁舎7階大会議室
	10月2日(土) 13:15～16:00	富士駅南まちづくりセンター
B日程	8月1日(日) 9:00～11:45	消防防災庁舎7階大会議室
	10月3日(日) 9:00～11:45	富士駅南まちづくりセンター

参加資格／市内在住の18歳以上で、  
 各日程2回の市民ワークショップ  
 に参加できる人  
 定員／20人(応募者多数の場合抽せん)  
 申し込み／7月23日(金)までに、電話  
 またはメールでまちづくり課へ  
 si-machi@div.city.fuji.shizuoka.jp  
 ※詳しくは、市ウェブサイトをごら  
 んください。

## エクセル2007基礎・応用

りぶす富士(ラ・ホール富士) ☎53-4300

教室名	と き (計12回)	ところ	定員	受講料
エクセル 2007 基礎教室	9月3日～11月19日 毎週金曜日 10:00～12:00	ラ・ホール富士7階 OALーム	各20人	1万2,000円 (テキスト代を含む)
エクセル 2007 応用教室	9月7日～11月30日 原則毎週水曜日 10:00～12:00			

申し込み/8月2日～8日(消印有効)に、直接またはFAX・はがきに教室名、住所、氏名、年齢、生年月日、電話番号を記入して〒417-0052 中央町2-7-11 ラ・ホール富士へ ☎53-2040

※応募者多数の場合抽せん。FAXで申し込む場合は、りぶす富士ウェブサイトに掲載してある送信様式も利用できます。☎http://www.fuji-kousya.jp

## さわやか健康体操教室(60歳以上対象) ～ストレッチ体操、リズム体操、レクリエーション～

スポーツ振興課 ☎55-2876

会場	定員	と き (計10回、祝日・休講日を除く)
富士見台まちづくりセンター 須津まちづくりセンター	各40人	9月2日からの毎週木曜日 ①9:30～10:30 ②10:45～11:45
市立富士体育館	各60人	9月3日からの毎週金曜日 ①9:30～10:30 ②10:45～11:45
	60人	9月8日からの毎週水曜日 10:00～11:00
田子浦まちづくりセンター	各40人	9月6日からの毎週月曜日
元吉原まちづくりセンター	各45人	①9:30～10:30 ②10:45～11:45
大淵まちづくりセンター	45人	9月6日からの毎週月曜日
松野まちづくりセンター	40人	10:00～11:00
広見まちづくりセンター	各40人	9月7日からの毎週火曜日 ①9:30～10:30 ②10:45～11:45
富士北まちづくりセンター	50人	9月7日からの毎週火曜日 10:00～11:00
丘まちづくりセンター	45人	
天間まちづくりセンター	55人	9月8日からの毎週水曜日 10:00～11:00
富士川まちづくりセンター	40人	

対象/市内在住の60歳以上(平成22年9月1日時点)の人

受講料/1,000円(保険料を含む)

申し込み/8月3日(火)(必着)までに、往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、会場名・曜日・時間(①・②)がある会場は、第1希望、第2希望を記入)を記入し、〒417-8601 富士市教育委員会スポーツ振興課へ

※各応募者多数の場合抽せん。同じ会場内で人数調整をする場合があります。

## 毎月第1日曜日は博物館の日です

市立博物館 ☎21-3380

内容	と き	ところ(市立博物館)	参加料
①手すきはがきづくり	10:00～14:00	実習室	各1枚
②型染しおりづくり		工芸棟染色室	50円
③はたおり体験	10:00～12:30 13:30～15:30	歴史民俗資料館2階	無料 (※持ち帰りは500円)
④七宝ストラップづくり	10:00～13:00	会議室	300円
⑤さきおり風コースターづくり			100円
⑥空き缶万華鏡づくり			200円
⑦クイリングメモスタンドづくり			50円
⑧勾玉(まがたま)づくり	10:00～16:00	工芸棟陶芸室	200円
⑨博物館クイズ	開館時間中	展示室	無料(要入館料)
⑩お面の貯金箱づくり	10:00～14:00	実習室	別途料金が必要
⑪コサージュづくり			

と き/8月1日(日) ①③⑦⑧⑨⑩ 9月5日(日) ①②③④⑨⑩

10月3日(日) ①②③⑤⑨ 11月7日(日) ①②③⑥⑨

申し込み/当日直接会場へ

## 講座・教室

### パパと一緒にベビービクス&お疲れママのヨガ教室

男女共同参画課 ☎55-2724

と き/7月31日(土) 10:00～11:30  
ところ/フィランセ西館2階保健指導室・東館2階ふくし体験・学習室

対象/生後3か月～1歳の乳幼児とその保護者

定員/20組(応募者多数の場合は抽せん)

参加費/無料

申し込み・問い合わせ/7月26日(月)

までに電話でNPO法人富士市子育てサークルネットワークふじママ

ネットへ ☎090-2923-7085

※無料託児あり(1歳以上5人まで。要予約)。

### 初心者卓球・バドミントン

スポーツ振興課 ☎55-2876

#### ★初心者卓球教室

と き/9月1日～11月24日の毎週水曜日 19:00～21:00 計13回

ところ/市立富士体育館

対象/市内在住・在勤の卓球初心者(高校生以下を除く)

受講料/1か月1,000円(保険料を含む)

申し込み/7月31日(土)(必着)までに、往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、「初心者卓球教室申し込み」と記入し、〒417-0862 石坂

461-18 富士市卓球協会事務局

黒下 方へ ☎21-3687

#### ★バドミントン教室

と き/9月2日～11月25日の毎週木曜日 19:00～21:00 計13回

ところ/市立富士体育館

対象/市内在住の一般の初心者

受講料/4,500円(保険料を含む)

申し込み・問い合わせ/8月14日(土)

(必着)までに、往復はがきに住所、氏名、電話番号、生年月日を記入し、〒416-0909 松岡523-8 山本

方へ ☎63-0711

### 廃食用油の拠点回収場所が変わりました 廃棄物対策課 ☎55-2769

(旧店舗) 古郡商店(フジデンボウSS)

(新店舗)

古郡商店(富士市役所東SS)

錦町1丁目1-10 ☎51-0720

引き続きリサイクル回収にご協力ください。

### 手づくり小物教室

りぶず富士(富士市交流センター) ☎65-5523  
 と き/9月3日~24日 毎週金曜日 10:00~12:00 計4回  
 ところ/富士市交流プラザ会議室1  
 講師/鈴木和枝さん(アメリカンハンディクラフト協会講師)  
 定員/30人(応募者多数の場合抽せん)  
 受講料/5,000円(材料費を含む)  
 申し込み/8月2日~8日の8:30~20:30に、直接またはFAX・はがきに住所、氏名、電話番号、生年月日、年齢を記入し、〒416-0915 富士町20-1 富士市交流プラザへ ☎65-5538

### 精神障害者のための ジョブガイダンス

障害福祉課 ☎55-2761  
 と き/9月6日(月)・10日(金)・13日(月)・17日(金) 9:00~11:00(途中休憩あり) 計4回  
 ところ/フィランセ東館2階ふくし学習室  
 内容/講話やグループワークなど  
 対象/精神科に通院している就労経験者や就職活動中の人で、医師から就労許可が出ている人  
 申し込み・問い合わせ/8月6日(金)までに、電話で地域活動支援センターゆうゆう(☎35-2911)または、サポートセンターほっと(☎65-7060)へ

### 第7回 f-Bizピンポイントセミナー 「もしドラ」・「AKB48」にみるエンターテインメントの極意

工業振興課 ☎55-2779  
 と き/7月22日(木) 18:30~20:00  
 ところ/ロゼシアター4階第2会議室  
 対象/中小企業経営者、商店主、起業家、会社員、学生など  
 講師/岩崎夏海さん(「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら」の著者)  
 定員/40人 受講料/無料  
 申し込み/事前に、FAXまたはEメールに住所、氏名、会社名(団体名)、電話番号、Eメールアドレスを記入し、富士市産業支援センターf-Bizへ ☎30-6363 ☎30-6364 info@f-biz.jp

### 7月の水道料金・下水道使用料 お客様センター ☎55-2846

~納入は便利で確実な口座振替で~  
 申し込み/直接、市指定金融機関の窓口へ  
 持ち物/通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載)  
 ※納入は2か月に1度です(地区によって納入月が異なります)。

- 納入期限 7月31日(土)  
(納入通知書は、7月中旬に郵送します)
- 口座振替日 7月28日(水)



平成22年版  
 市民暮らしのカレンダー記載の  
**「福地蔵大祭(中之郷・宗清寺)」**  
 の日程が変更になりました。  
 変更前 7月24日(土) → 変更後 7月17日(土)

### 福祉キャンパスふじやま学園「親子講座」「パンづくり講座」

ふじやま学園 ☎35-0313

講座名	と き	と ころ	定員	参加費	対 象
親子講座	9月~平成23年2月の日曜日 毎月1回 13:30~16:00 計6回 (11月のみ23日(火)開講)	ふじやま学園食堂など	10組	各1人1,000円	小・中学生の親子
パンづくり講座	①9月19日、10月24日、11月21日 ②9月26日、10月31日、12月5日 ③12月12日、平成23年1月9日、2月13日 ①~③とも各日曜日 13:30~16:30 計3回	ふじやま学園食堂	各15人		小学生以上

申し込み/7月30日(金)までに、電話またはFAXに住所、氏名、電話番号、講座名、学校名、学年を記入し、福祉キャンパスふじやま学園へ ☎35-0243 ※応募者多数の場合抽せん。

### 7月の休日当直医

Available Hospitals in the Holiday  
 Pronto Socorro em atendimento fim de semana e feriados

ダイヤル当直医案内  
 ☎51-9999

と き **産婦人科** Gynecology & Obstetrics  
 Gineco-Obstetrica  
 8:00~翌8:00

と き **眼 科** Ophthalmology  
 Oftalmologia  
 9:00~17:00

と き **耳鼻科** Otorhinolaryngology  
 Otorrinolaringologia  
 8:00~17:00

### 7月の接骨師会 休日当直当番

と き **柔道整復** Bonesetter  
 Clinica de osteopatia  
 9:00~17:00

- 11(日) ロゼ・レディースクリニック 60-5747 蓼原町
- 18(日) 武田産婦人科医院 63-5122 宮 島
- 19(月) たむらレディースクリニック 65-7777 米之宮町
- 25(日) 中島産婦人科医院 51-4188 青島町

- なかがわ眼科 (0544) 29-6000 富士宮市
- 阿部眼科医院 61-5810 柚 木
- 朝岡眼科医院 52-0745 今 泉 3
- 加藤 医 院 34-0011 比 奈

- 善得クリニック 51-8733 今 泉 5
- 岩 淵 医 院 (055) 951-4161 沼津市
- アミクリニック (055) 961-3341 清水町
- 三島中央病院 (055) 971-4133 三島市

- 田子浦鍼灸接骨院 61-4131 横 割 6
- 二宮 整 骨 院 53-8833 伝 法
- 高橋 接 骨 院 53-8751 石 坂
- 藤原 接 骨 院 21-3309 神 戸 1

**救 急**  
 Emergency Hospitals  
 Hospitais de emergencia

と き **内科・小児科・外科** Internal Medicine/Pediatrics/Surgery  
 Clinica Geral/Pediatria/Cirurgias

救急医療センター ☎51-0099 津田217-2  
 平日19:00~翌8:00 土曜日14:00~翌8:00 日曜・祝休日 9:00~翌8:00  
 〈診療上の注意〉必ず保険証を持参してください。緊急性により診察順が変わり、投薬は1日分です。

と き **歯 科** Dentistry  
 Dentistas

歯科医師会館 ☎53-5555 伝法  
 日曜・祝休日 9:00~12:00  
 13:00~16:00



※旧国道1号富士川橋北側付近は禁漁区です。

= 71 = 

アユ釣り  
昭和46年ごろ  
(富士川)



富士川で50年以上アユ釣りをしている  
渡邊 浩章さん (中之郷)

**富士川とアユを守るために**

私は小学生のころ、初めてアユ釣りをしてから、そのおもしろさに魅了されました。「友釣り」と呼ばれる、アユのいる岩陰を探して、おとりのアユを仕かける釣り方が、とても攻撃的で大好きです。

富士川で釣れたアユを食べるのも大好きでした。昔は、たくさん釣れたので、釣りは食べ切れない分を地元の氷屋に売って、氷屋はそのアユを氷漬けにして売っていましたよ。

富士川でのアユ釣りは、漁業協同組合がなくなってしまうこともあり、昭和40年代ごろまで、特に規制がありませんでした。シーズンの6・7月になると、大勢の釣り人が来ていましたね。私も2日に1回は釣りに行っていました。

その後、山砂利採取や過剰摂水などが原因で、富士川のアユは減少してしまいました。私たちは「富士川と鮎を愛する会」をつくり、現在の禁漁区（左上写真）に魚道をつくったり、稚魚を放流したりして、富士川とアユを守ってきました。

大きいものでは30センチメートルを超える、日本で有数の富士川のアユを、これからもみんなで守っていききたいですね。

こちら編集室

皆さんは、今回特集した「富士山ネットワーク会議」をご存じでしたか？これから富士山を取り巻く4市1町が協力してさまざまな取り組みをしていく予定です。イベントなどを含め期待が膨らみますね。でも、その前に、まずは各市町に足を運んでもらうために、「夏のイベント情報」を紹介しました。花火に太鼓に川下り…、楽しみなイベントが盛りだくさん。今回紹介したすべてのイベントに、思わず私自身が参加してみたくありません。(に)

人口 261,498人 (前月比+51)  
男 129,461人 (+24)  
女 132,037人 (+27)  
世帯 97,059世帯 (+90) 6月1日現在  
編集・発行 富士市総務部広報広聴課  
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100  
☎0545-51-0123(代) ☒0545-51-1456

  
おしえて  
コベルふじ  
53-1111  
受付時間  
8:30~19:00

平成22年7月5日号 (毎月5日・20日発行)